

学校やビジネスで使える。

授業やイベントのライブ配信・コンテンツ管理はこれ1台で！

多機能映像配信システム

NIKKO

Webブロードキャスト



コロナ対策により、多くの企業や団体がリモート会議や遠隔研修(授業)を実施するようになりました。
今や映像配信のニーズは、催事や式典のライブ配信、監視カメラ映像の配信など多様化しています。
当システムは、そのような様々なニーズにお応えする映像配信・管理ソリューションです。

学校向け・企業向け映像配信システムをご検討中の皆様へ



このような悩みをお持ちではありませんか？

Web会議システムを使って配信すると
映像がフリーズすることがある

Web会議(Microsoft Teamsなど)の場合、
人数分のライセンス費用がかかる

現在利用しているシステムだと、
部屋によって配信遅延が生じて、
隣の部屋からタイミングがずれた
音声聞こえて、統一感がない



インターネット回線が細いので
構内LANを使った
ライブ配信がしたい

ネットワークを分離しているため、
インターネットに
接続することができない

NIKKO Webブロードキャストが
お客様の課題を解決します



手軽に構内ライブ配信が始められるオールインワンパッケージ

NIKKO Webブロードキャスト



構内ライブ配信



オンラインで式典や説明会を実施。「密」を避けて安全を確保します。

動画・写真一元管理

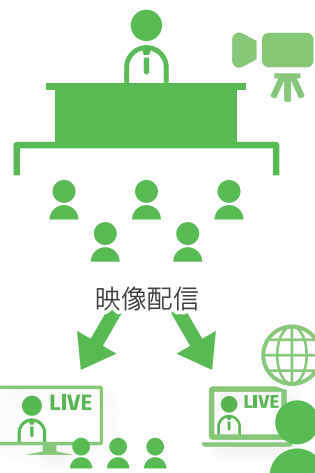


授業や研修、発表会をライブ配信しながら録画。振り返りや記録として使えます。

映像配信に関するお悩みを解決します

●構内LANを使って、安定した映像配信

NIKKO Webブロードキャストは、Web会議システムと異なり、インターネット回線を利用せず、構内LANだけを使ってライブ配信が行えます。そのため、インターネット回線混雑の影響によって起こる、Web会議システムのような映像の乱れはほぼ起きず、安定した映像配信を実現します。



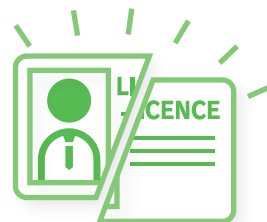
●インターネット回線を使った配信も安心

インターネットを使った配信を行う場合は、ストリーミングサービスと連動するため、Web会議システムよりも安定した映像配信が行えます。さらに、限られた帯域幅でも、ビットレート（鮮明度）を柔軟に調整して、画質を保って映像を配信することができます。



●ライセンスの契約は不要

ライセンス料は一切かかりません。構内LAN配信の場合、視聴はWebブラウザでも可能です。コンパクトな機材を導入して、既存の映像機器と構内LANに接続するだけで手軽に配信が始められます。



●受信タイミングの誤差が少なく、音ズレなし

当システムはマルチキャストに対応しています。そのため、同時に複数の端末（デコード）に配信する際も、送信するパケットは1つなので送信元サーバへの負荷を軽減でき、帯域にも影響を与えにくく、部屋ごとの音ズレがほとんど発生しません。だから、聞き取りやすく臨場感のある映像を視聴できます。

ユニキャスト

1対1で行われるデータ通信。すべての宛先に大容量データを送信するため、送信元サーバに大きな負荷がかかり、使用する帯域幅も非常に大きくなり、音ズレの原因になります。

マルチキャスト

特定のアドレスを指定して、1対複数で行われるデータ通信。送信するパケットが1つなのでサーバへの負荷を軽減でき、また帯域にも影響を与えにくく、音ズレが発生しません。

NIKKO 日興通信株式会社

◆お問い合わせ、ご用命は下記まで

事業推進部 〒156-0054 東京都世田谷区桜丘1-2-22

TEL 03-5451-1861

<https://www.nikkotelecom.co.jp/>

*当資料に記載している内容及び製品の仕様は、予告なく変更される場合がございます。

*NIKKOは日興通信株式会社の登録商標です。

*その他記載している社名、製品名は各社の登録商標または、商標です。

*記載の画像はイメージです。実際の画面、製品とは異なります。

カタログコード:30127-03 2021年12月現在